

職場・異業種交流研究での活用 使いやすい地図情報



秩父市産業観光部商工課

1. 職場での活用

部内（商工課・企業支援センター）職員を対象とした勉強会



2. 埼玉県内合同政策研究会での活用

県内市町村の政策研究成果発表の論文作成に活用

産民学官・政策課題共同研究 共に考え、創る、埼玉の未来。

令和元年度 政策研究成果発表会

今年度、影の国さいたま人づくり広域連合では、「PPPIによる地方自治体運営イノベーションの調査・研究」をテーマとして昨年5月から「産民学官・政策課題共同研究」を実施しています。このたび研究成果がまとまりましたので、以下のとおり成果発表会を開催いたします。発表会では公民連携に関する基調講演と県内市町村の政策研究グループの研究成果発表も行います。御来場、心よりお待ちしております。

(12:30開場)

令和2年2月14日(金) 13:00~16:45

会場：埼玉県県民健康センター2階大ホール（さいたま市浦和区仲町3-5-1）

プログラム

3 産民学官・政策課題共同研究成果発表

「PPPIによる地方自治体運営イノベーションの調査・研究」

15:20
|
16:45

少子高齢化や財政ひっ迫、公共施設の老朽化など地方自治体を取りまく厳しい環境の下、それぞれのまちが持続していくために、公民連携を活用した埼玉における地域課題の解決や地域活性化について、研究員が、ハード・ソフト・ヒューマンという3つのアプローチから検証した研究成果を発表します。

※研究員は県・市町村・民間企業等からの公募メンバーで構成されています。

異業種も含めた検討の様子



大滝地区の夜間人口・高齢化率の経年変化

2010年1月時点



2060年1月時点



条件「高齢化率」 黄緑「小児数増加」


補注：都市構造可視化計画、地図は2018 ©ZENRIN、Google Earthを使用

i-都市交流会議2020

3

3. GISに馴染がなくてもわかりやすい

kmlならはじめての人でも簡単・わかりやすい



補注：地図は2018 ©ZENRIN、Google Earthを使用

上図は中心市街地活性化基本区域（旧法）策定時期や法区分を属性情報で追記ファイル名もルール化して管理すれば履歴もわかりやすい

今回、秩父市は都市構造可視化計画に都市計画課と商工課で参加端末が違っていると設定が混乱しがちだがkml形式ならファイルをダブルクリックするだけで労せず同様の環境が再現可能



庁内ファイルサーバーやホームページで運用できそう

ただし、当市リモートデスクトップ環境では稼働せず
都市計画課の専用機で運用

i-都市交流会議2020

4

4. 都市マス立適策定庁内ワーキングでも活用

空家調査（独自）の結果を3Dメッシュ化

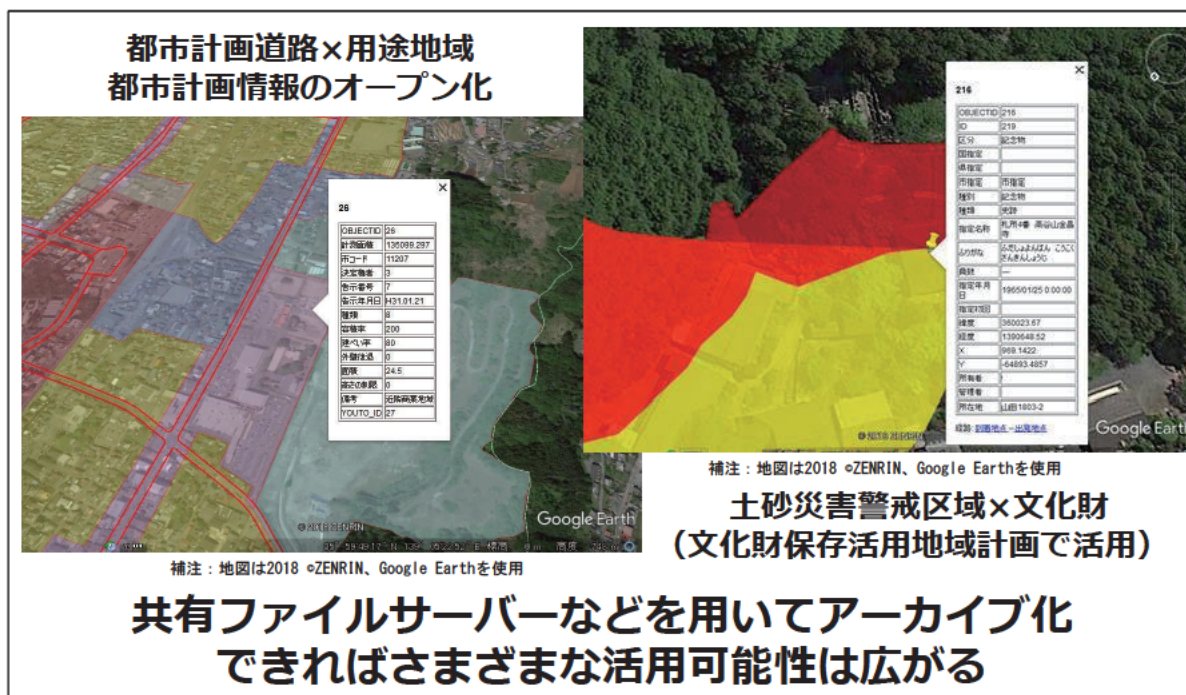


i-都市交流会議2020

5

5. その他の活用可能性

GISのことがわからない人でも使いやすい



i-都市交流会議2020

6

7. 国土管理・災害状況の確認

GoogleEarthだと地形が立体表示されるので状況がわかりやすい。

**都市公園区域内で土砂崩れ
保安林のある谷へ流れ込む**

緑面：都市公園(計画)区域
黄色：保安林
(国土数値情報)

補注：地図は2018 ©ZENRIN、Google Earthを使用

**河川区域隣接・高低差のない
集落が集中被災**

台風
19号

補注：地理院地図、Google Earthを使用

国土数値情報はQGISでkmlに変換して取り込み
都市公園(計画)区域は自庁システムより出力

被災データ(csv)をインポート。自庁地番図でマッチングしたためwebマッチングより高精度。

住所情報

➡

アドレスマッチング
QIS or 自庁システム

➡

KML

i-都市交流会議2020

7

埼玉県秩父市



i-都市交流会議2020

8